

令和5年中の大阪市内の災害概況、災害動向及び主な業務統計

【災害概況】

火災件数	707件（1.9件）	救助活動出場件数	4,431件（12.1件）
火災による死者	21人（0.1人）	救出人員	1,584人（4.3人）
焼損床面積	7,178㎡（19.7㎡）	その他の消防活動	8,946件（24.5件）
救急出場件数	263,089件（720.8件）		
救急搬送人員	209,110人（572.9人）		

※（ ）内は1日あたりの状況を示す。

※火災による死者は、放火自殺者を除いたもの。

【災害動向】

◆火災

- ・火災件数は707件で、前年に比べ64件(10.0%)増加
- ・火災による死者(放火自殺者を除く)は21人で、前年に比べ2人(10.5%)増加
- ・焼損床面積は7,178㎡で、前年に比べ2,415㎡(50.7%)増加
- ・出火原因は、「たばこ（寝たばこ・その他）」、「放火(建物内・建物外)」、「ガスこんろ」の順

◆救急

- ・救急出場件数は263,089件で、前年に比べ18,835件(7.7%)増加（2.0分に1件出場）
- ・救急搬送人員は209,110人で、前年に比べ22,854人(12.3%)増加

◆救助

- ・救助活動出場件数は4,431件で、前年に比べ244件(5.8%)増加
- ・救出人員は1,584人で、前年に比べ10人(0.6%)増加

◆その他の消防活動

- ・出場件数は8,946件で、前年に比べ1,136件(14.5%)増加
- ・内訳は、危害の排除1,515件、水防活動10件、その他の活動1,236件、誤報6,117件、虚報68件

【主な業務統計】（令和5年度）

- ・消防同意事務処理件数は6,229件で、前年に比べ206件(3.2%)減少
- ・消防用設備等届出処理件数は62,654件で、前年に比べ2,644件(4.4%)増加
- ・危険物許認可等処理件数は6,913件で、前年に比べ298件(4.5%)増加
- ・保安3法規制事務処理件数は1,902件で、前年に比べ19件(1.0%)増加
- ・立入検査実施対象物数は56,059件で、前年に比べ80件(0.1%)減少
- ・住宅等への防火指導実施数は661,443件で、前年に比べ32,947件(5.2%)増加
- ・大阪市立阿倍野防災センターの来館者数は94,923人で、開館以来総数は、2,256,732人

※（ ）内は小数点第2位を四捨五入